

2017年11月10日

各位

JXTGホールディングス株式会社

JXTGグループ中期環境経営計画および環境目標の策定について

当社（社長：内田幸雄）は、低炭素社会、循環型社会の実現を目指し、2017～2019 年度におけるJXTGグループ中期環境経営計画および2030 年度環境目標を策定しましたのでお知らせいたします。

記

<JXTGグループ中期環境経営計画について>

JXTGグループは、「環境保全」をグループ行動基準のひとつとして掲げ、CSR活動の重要テーマと位置付けています。グループ環境方針に定めた重点テーマ「低炭素社会の形成」、「循環型社会の形成」の実現に向けて、グループとして取り組む環境目標を設定し、グループ各社の環境活動を更に推進します。

<JXTGグループ中期環境経営計画における環境目標>

1. CO2 排出削減量

資源開発・調達・製造・流通・販売などのサプライチェーン全体において、省エネルギーの推進、環境配慮型商品の販売・開発推進、再生可能エネルギー事業の展開などに取り組みます。

【環境目標】

サプライチェーン全体における削減量（2009年度比）

- ・ 中期目標（2019年度）：272万トン削減
- ・ 2030年度目標：408万トン削減

【主な取り組み】

① グループ生産拠点等でのCO2 排出削減

事業活動の内、CO2 排出量が最も多い製造段階における省エネルギー対策や、世界最大規模のCO2 回収プラント稼働によるCO2 排出削減を推進します。

- ・ 原油精製を行う製油所や金属の製錬所等における省エネルギー対策の推進
- ・ 米国 CO₂-EOR※プロジェクトによる CO₂ 回収
※CO₂-EOR (Enhanced Oil Recovery) : CO₂ 圧入による石油増進回収技術
火力発電所の石炭燃焼排ガスから回収した CO₂ を油田まで輸送し老朽油田に圧入、貯留することにより、大気中への CO₂ の放出量削減と原油の増産を同時に実現する技術。

② グループ生産拠点以外での CO₂ 排出削減

環境配慮型商品の販売・開発推進などにより、消費段階における CO₂ 排出抑制に取り組めます。

- ・ 省燃費性能を向上させる潤滑油製品・E T B E を配合したガソリンなどの環境配慮型商品の販売・開発推進
- ・ 水素、再生可能エネルギー事業の展開

2. 廃棄物最終処分率

資源の有効活用や廃棄物の発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再資源化（リサイクル）などに取り組めます。

【環境目標】

ゼロエミッション（最終処分率 1%未満）の維持

【主な取り組み】

廃棄物の再生利用化や分別の徹底

本環境目標の達成に向けグループ一丸となって取り組み、持続可能な社会の形成に貢献してまいります。

以上